



詳細ルートや中間駅が決まり2027年開業に向け走行試験が進む「リニアモーターカー」

政府の成長戦略が実行段階へと動き出した。日本経済は緩やかながらも回復への軌跡を描き出している。今後回復をさらに確かなものとするためには、成長戦略を着実に実行し、日本産業を真の意味で再興させていかなければならない。日本には世界と戦える土壌が十分に備わっている。低コストでの運用が可能な新国産ロケット「イブシロン」や、2027年開業に向け走行試験が進む「リニアモーターカー」など、世界をリードする技術は続々と生まれている。政府は規制緩和や事業の新陳代謝が進むような政策を進め、企業が自律的に成長路線を歩めるよう支援していくことが求められる。

# 新市場・新技術で成長戦略

INDEX	
2 政府の成長戦略	5 エコ住宅普及
3 エコカー普及	6 老朽インフラ更新
4 日本発医療機器開発	7 化学のグローバル戦略
	8 商社のエネルギー・食糧戦略



宇宙での発話に成功した「キロボ」(きろぼ)ロボットプロジェクト事務局提供  
介護向けロボットはこれから実用段階に入る(移乗支援ロボット)



打ち上げ成功で受注に期待がかかる新国産ロケット「イブシロン」(イメージ:JAXA提供)



日本でいちばんになることより、  
あなたのいちばんになることの方がずっとうれしい。

私たちはこれまで、50万戸以上のマンションを施工してきました。  
愛され、信頼されてきたからこそ、日本一のこの数字が生まれました。  
50万の重みを深く感じながら、ひとりひとりにとって  
どこよりも大切な場所とさせていただけるマンションづくりをめざします。

いい暮らしを、創る。  
住まいのオンリーワングループ  
**長谷工 コーポレーション**  
HASEKO <http://www.haseko.co.jp>

